

## 発生動向の概況

インフルエンザは本格的な流行期に入りました。定点からの患者報告数は、第2週621人(定点当たり10.2人)、第3週で997人(定点当たり16.3人)と約1.5倍に急増し、県内7地区のうち5地区(四国中央、西条、今治、八幡浜地区及び松山市)で注意報の基準値\*を超えています。今シーズンは例年より1ヶ月早く患者が発生しはじまりましたが、現在の患者発生数は過去10シーズン(定点当たり平均16.2人)と同じ状況です。ウイルスはAソ連型のみ分離されています。休養・栄養を十分とってウイルスに対する抵抗力をつけるとともに、帰宅時のうがいや手洗いなど日常生活での感染予防を励行してください。また呼吸器症状がある方はマスクを着用し、感染拡大を防ぎましょう。( \*国立感染症研究所感染症情報センター「警報・注意報システム」定点当たり報告数の基準値 警報：30以上 注意報：10以上 )

感染性胃腸炎は年末に比べ患者数は減少しましたが、依然県内全域で患者数の多い状況が続いています。宇和島地区では増加傾向が続いています。今後ノロウイルスによる胃腸炎は減少していくと思われませんが、例年これから春先に向けてロタウイルスによる胃腸炎が乳幼児を中心に発生してきます。手洗いを心がけてください。

RSウイルス感染症は引き続きみられます。他地区に比べ、西条、今治地区で多発しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は例年とほぼ同程度の発生です。水痘は横ばいで推移し、八幡浜地区の多発が収まりつつあります。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)

30歳代男性、推定感染経路：同性間性的接触、推定感染地域：国内

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 16.3	全域で増加している。例年に比べ5-9歳の年齢区分の割合が高い。
RSウイルス感染症	→ 0.6	引き続きみられる。他地区に比べ、西条、今治地区で多発している。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 1.4	例年とほぼ同程度の発生。
感染性胃腸炎	↗ 12.8	流行のピークは過ぎたが、依然患者数の多い状況が続いている。
水痘	→ 2.1	横ばいで推移。八幡浜地区の多発が収まりつつある。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 全地域で増えてきています。ほとんどA型です。(東予)



当初家族内感染が多かったのですが、学校や幼稚園、保育所などでの感染例が増えてきました。特に就学前の年少児で増加しています。(中予)

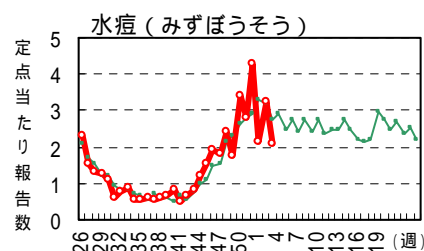
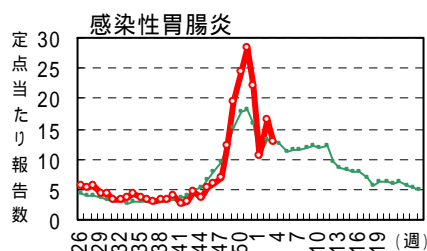
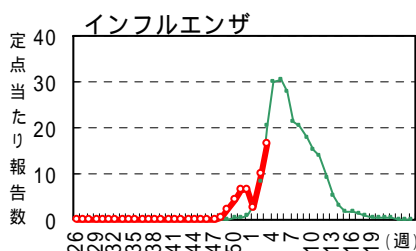
正月に一時減少しましたが、その後例年通りの増加を見せています。当科でもそれほど多くはありませんが、そこそこ見られています。(南予)

感染性胃腸炎 : まだ多いですが、若干減ってきたようです。(東予)

多くはありませんが、引き続き見られます。(中予)

集計上では宇和島はあまり多くありませんが、実際は結構出ています。(南予)

過去30週の動向 (  : 過去30週の動向、  : 過去10年の平均 )



病原体検出情報

インフルエンザは、患者数の増加に伴い搬入検体数も増えています。表に示すとおり、これまでに県内で検出されたウイルスは、いずれも A ソ連型です。中国・四国地方での検出ウイルスもほとんどが A ソ連型のようです。現在、インフルエンザ患者から分離されたインフルエンザ様ウイルス 8 株（1 週 1 株、2 週 6 株、3 週 1 株）を同定中です。相変わらず急性気道感染症（上・下気道炎）から、RS ウイルスの検出が続いています。A 群溶レン菌咽頭炎からは、2 週の検体から A 群溶レン菌 1 株が検出されています。下気道炎（第 1 週）からのアデノ様ウイルス 1 株を同定中です。感染性胃腸炎は、再び増加傾向がみられていますが、まだノロウイルス主流の流行と思われます。今年に入ってから 21 日までの 12 検体のうち、ノロウイルス 8 例、サボウイルス 1 例が検出されています。

週別インフルエンザウイルス分離状況（集団発生事例は除く）

型別	週	48	49	50	51	52	1	2	3	計
	期間	11/26-12/3-	12/10-	12/17-	12/24-	12/31-	1/7-	1/14-		
Aソ連型	西条	1		2		1				4
	松山市				2	1		1		4
	松山		1			1				2
	計	1	1	2	2	3		1		10
計		1	1	2	2	3		1		10

第 51 週～第 4 週 検出病原体（インフルエンザウイルス以外）

（12 月 17 日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
51	12/17～12/23	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	5
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	3
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	2
52	12/24～12/30	宇和島	感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
			西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
				サボ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1
1	12/31～1/6	松山市	下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
2	1/7～1/13	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
3	1/14～1/20	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3
			松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便
		松山市	感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
4	1/21～1/27	今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2007					2008	合計
	8	9	10	11	12	1	
ウイルス	コクサッキー A2	1					1
	コクサッキー A3			1			1
	コクサッキー A6	2	1		1		4
	コクサッキー A9	1					1
	コクサッキー A10	1					1
	コクサッキー A16	2		5	2		9
	コクサッキー B2		1	1			2
	コクサッキー B4			1			1
	コクサッキー B5				1		1
	ポリオ 2		1				1
	エンテロ 71		1				1
	インフル Aソ連				1	8	10
	RS			4	10	25	39
	ムンプス	1					1
	アストロ				1		1
	ノロ					24	32
	サボ	1			4	5	11
	アデノ	2					2
	アデノ 1	1			3		4
アデノ 2	2			1		3	
アデノ 6		1				1	
単純ヘルペス 1			1			1	
ウイルス計	14	5	13	23	63	118	
細菌	サルモネラ O4	1					1
	サルモネラ O9	1					1
	A群溶レン菌	1	1	1	3	2	8
	C群溶レン菌				1		1
	G群溶レン菌	1					1
	百日咳菌		5	2	4		11
細菌計	4	6	3	8	2	23	

臨床診断名別検出結果（2007 年 11 月以降採取検体）

検出病原体	イ	溶	感	手	百	下	上	心	不	合
	ン	レ	染	足	日	気	気	筋	熱	
検出病原体	ザ	ル	性	病	咳	道	道			計
コクサッキー A6									1	1
コクサッキー A16				1				1		2
コクサッキー B5				1						1
インフル Aソ連	10									10
RS				1		17	14		6	38
アストロ			1							1
ノロ			33							33
サボ			10							10
アデノ 2						2	2			4
ウイルス計	10		44	3		19	16	1	7	100
A群溶レン菌		6								6
C群溶レン菌							1			1
百日咳菌					4					4
細菌計		6			4		1			11

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 3 週 (2008.1.14 ~ 1.20)

患者報告数		小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ <sup>1)</sup>	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 <sup>2)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 <sup>3)</sup>
保健所別	四国中央	79			1	45	3		1	1										四国中央
	西条	188	5		10	106	4	5	5	6				1						西条
	今治	216	7		7	68	17			6				5						今治
	松山市	257	6	2	23	120	23	6		11			4	2	-	-	-	-		松山市
	松山	65	1	1	6	33	10	2		4										松山
八幡浜	133	2		2	58	12	1		2			3	1						八幡浜	
	宇和島	59		1	1	44	9		3	1									宇和島	
週推移	愛媛県	997	21	4	50	474	78	14	7	33	1		7	9					愛媛県	
	1週前	621	33	2	51	605	120	7	6	25			7	8					1週前	
	2週前	162	18	1	19	387	80	8	1	13	1	1	2	6					2週前	
	3週前	394	40	3	67	812	159	19	3	34	2	1	5	6					3週前	
年齢別	0-5ヶ月	4	6			4	3			4									0	
	6-11ヶ月	19	7	1		23	8	3		16			1						1-4	
	1	41	3	2	1	91	21	2	1	12									5-9	
	2	44	5		2	56	15	4		1									10-14	
	3	60		1	3	52	10	1	1			3							15-19	
	4	61			6	30	7	2	1		1								20-24	
	5	92			7	47	6		1				1						25-29	
	6	85			6	28	4	2	2				2						30-34	
	7	82			10	21	1												35-39	
	8	75			1	20			1				1						40-44	
	9	59			5	21	3												45-49	
	10-14	173			8	52								1					50-54	
	15-19	26				6								1					55-59	
	20-29 <sup>4)</sup>	48			1	23								2					60-64	
	30-39	65												1					65-69	
	40-49	39																	70-	
50-59	14												1							
60-69	9												1							
70-79 <sup>5)</sup>	1												1							
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	15.8			.3	15.0	1.0		.3	.3				-	-				四国中央
	西条	18.8	.8		1.7	17.7	.7	.8	.8	1.0						1.0			西条
	今治	27.0	1.4		1.4	13.6	3.4			1.2						5.0			今治
	松山市	15.1	.5	.2	2.1	10.9	2.1	.5		1.0			.4	.7	-	-	-	-	松山市
	松山	9.3	.3	.3	1.5	8.3	2.5	.5		1.0									松山
八幡浜	19.0	.5		.5	14.5	3.0	.3		.5			.8	1.0						八幡浜
	宇和島	8.4		.3	.3	11.0	2.3		.3	.8	.3								宇和島
愛媛県	16.3	.6	.1	1.4	12.8	2.1	.4	.2	.9	.0		.2	1.1						愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 2 週 (2008.1.7 ~ 2008.1.13)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央	63				63	11			1											四国中央	
	西条	121	11		7	109	12	2	6	8				1							西条	
	今治	99	7		14	82	17			1				3							今治	
	松山市	176	11	1	22	164	24	1		8			4	3	-	-	-	-			松山市	
	松山	39			5	61	4			1											松山	
八幡浜		76	2			86	46	1		4			3	1							八幡浜	
	宇和島	47	2	1	3	40	6	3		2											宇和島	
週推移	愛媛県	621	33	2	51	605	120	7	6	25			7	8							愛媛県	
	1週前	162	18	1	19	387	80	8	1	13	1	1	2	6							1週前	
	2週前	394	40	3	67	812	159	19	3	34	2	1	5	6							2週前	
	3週前	386	44	5	95	1046	103	24	4	21	1		6	7					1		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	8	11			8				2											0	
	6-11ヶ月	13	10			44	8			14											1-4	
	1	33	9	1	2	117	21	1	2	7											5-9	
	2	35	2		1	69	25	2	1	2											10-14	
	3	42	1		5	53	25	2	1												15-19	
	4	43			5	65	19	1	1				2								20-24	
	5	54			7	28	2	1	1				1								25-29	
	6	45			8	35	6						2								30-34	
	7	36			4	25	5														35-39	
	8	19			5	18	5						1								40-44	
	9	36		1	8	29	2														45-49	
	10-14	77			5	76	2						1								50-54	
	15-19	25				9																55-59
	20-29 <sup>4)</sup>	46			1	29								1								60-64
	30-39	46												1								65-69
	40-49	33												2								70-
	50-59	12												2								
60-69	7												2									
70-79 <sup>5)</sup>	9																					
80-	2																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	12.6				21.0	3.7			.3				-	-						四国中央
	西条	12.1	1.8		1.2	18.2	2.0	.3	1.0	1.3					1.0						西条
	今治	12.4	1.4		2.8	16.4	3.4			.2					3.0						今治
	松山市	10.4	1.0	.1	2.0	14.9	2.2	.1		.7			.4	1.0	-	-	-	-			松山市
	松山	5.6			1.3	15.3	1.0			.3											松山
八幡浜		10.9	.5			21.5	11.5	.3		1.0			.8	1.0							八幡浜
	宇和島	6.7	.5	.3	.8	10.0	1.5	.8		.5											宇和島
愛媛県	10.2	.9	.1	1.4	16.4	3.2	.2	.2	.7			.2	1.0								愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

# 愛媛県 全数把握感染症 第2, 3週 (2008.1.7 ~ 1.20)

類型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																																	
		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん														
第2・3週報告数	愛媛県	5																																																				
	保健所別	四国中央																																																				
		西条	1																																																			
		今治	1																																																			
		松山市	2																																																			
		松山																																																				
		八幡浜	1																																																			
宇和島																																																						
週推移	愛媛	3週	2																																																			
		2週	3																																																			
		1週																																																				
		52週	7																																																			
2008年累積数	愛媛県	5																																																				
	保健所別	四国中央																																																				
		西条	1																																																			
		今治	1																																																			
		松山市	2																																																			
		松山																																																				
		八幡浜	1																																																			
宇和島																																																						

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。  
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2008年1月からの法改正に伴い、疾病を追加しました。

全国 定点把握感染症 第1、2週 (2007.12.31 ~ 2008.1.13)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
1 週	愛媛県	2.7	.5	.0	.5	10.5	2.2	.2	.0	.4	.0	.0	.1		.8					
	近 畿 県	香川県	7.7	1.5	.3	.1	4.8	1.1	.3		.3	.0	.0	.1						
		徳島県	6.6	.4		.7	12.2	2.2	.0	.0	.4	.1	.0	.0						
		高知県	4.5	.4	.1	.1	6.7	2.8	.2	.1	.2			.6	.3	1.0			.1	
	全 国	3.2	.6	.1	.5	5.3	1.8	.1	.1	.2	.0	.0	.2	.0	.4	.0	.0	.3	.0	
	北 海 道	3.0	.6	.1	.5	1.0	1.9	.0	.1	.2		.0	.1					.2		
	東 北 関 東	4.3	.9	.1	.6	5.4	2.1	.1	.2	.3		.0	.2	.0	.5	.0		.6	.1	
	甲信越北陸	3.1	.3	.1	.6	4.6	1.5	.0	.1	.2	.0	.0	.2	.0	.5		.0	.4		
	東 海 近 畿	2.3	.4	.1	.9	6.9	2.8	.1	.3	.3			.2		.4	.1		.2	.1	
	東 海 近 畿	4.4	.5	.1	.5	5.6	1.3	.1	.1	.3	.0	.0	.3		.3	.1	.0	.3	.0	
近 畿	2.8	.6	.1	.3	4.2	1.3	.1	.1	.2	.0	.0	.1	.0	.2			.2			
中国四国	4.1	.8	.1	.6	7.4	1.8	.2	.1	.3	.0	.0	.2	.0	.3			.1			
九州沖縄	1.9	.8	.3	.7	6.9	2.7	.2	.1	.3	.0	.0	.2	.0	.6	.0	.0	.3			

(2008.1.11集計)

2 週	愛媛県	10.2	.9	.1	1.4	16.4	3.2	.2	.2	.7			.2		1.0					
	近 畿 県	香川県	11.3	1.0	.1	2.0	6.0	2.1	.3	.1	.7		.0	.1		.7				
		徳島県	9.4	.7	.1	1.3	11.6	2.3			.3	.2	.2	.0						
		高知県	7.3	.5	.4	.7	13.9	4.2	.2	.1	.6		.1	1.0	.3	1.0				.1
	全 国	6.4	.7	.2	1.4	10.4	2.5	.1	.2	.6	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北 海 道	2.4	1.2	.3	1.4	2.1	2.2	.1	.6	.4	.0		.0		.6			.0		
	東 北 関 東	7.0	1.0	.2	1.4	9.7	2.7	.1	.4	.7	.0	.0	.5	.0	.5			1.1	.0	
	甲信越北陸	6.4	.3	.2	1.4	11.0	2.1	.1	.2	.6	.0	.0	.3	.0	.9		.0	.3		
	東 海 近 畿	4.6	.6	.3	2.3	11.6	3.8	.1	.5	.6	.0	.0	.3		.4		.0	.3	.1	
	東 海 近 畿	10.5	.7	.2	1.3	11.4	2.0	.1	.2	.6	.1	.0	.5		.3		.0	.4		
近 畿	6.5	.8	.2	1.1	9.7	2.0	.1	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.6	.1	.0	.1			
中国四国	7.1	1.1	.3	1.3	12.4	2.5	.2	.2	.6	.0	.0	.2	.0	.6			.2	.0		
九州沖縄	4.6	.9	.4	1.4	9.9	3.3	.2	.2	.7	.0	.1	.4	.1	1.0	.0		.4	.0		

(2008.1.17集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第1、2週 (2007.12.31 ~ 2008.1.13)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん	
全 国	333	1	15	17	1	1	1	5				16	3						1	12			4	3		2	1	12	2				7	2			2	124		
第1・2週報告数	四 国	愛 媛 県	1																																					
		香 川 県																																						
		徳 島 県	1																																					
		高 知 県	2																																					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	5					1	1																														17	
		東 北 道	32		1	1																1																9		
		関 東 圏	128	1	5	3	1	1						3	2						1	3			4			1	9	2			2	2		1	66			
		甲信越北陸	21		1	1																	3															3		
		東 海 道	41		3	2			2														1															2		
		近 畿 圏	43		3	4																																10		
中国四国	15						1																	1																
九州沖縄	48		2	6			1					11	1																							1	17			
週 推 移	全 国	2週	271	1	10	15	1	1	1	5			12	1						1	8			3	1			2	1	10	2			5	1			2	90	
		1週	62		5	2							4	2								4			1	2							2	1				34		
		52週	340		3	11		2		1			26								1	8	1		9	1	1		1	2	8			9	1					
		51週	299		5	15							15		4	1					1	10			6	3		2	1	12	1			5		1				
2008年累積数	全 国	全 国	349	1	15	19	1	1	1	6			17	3						1	13			4	6		2	2	13	2			8	2			2	145		
		四 国	愛 媛 県	1																																				
			香 川 県																																					
			徳 島 県	1																																				
	高 知 県		2																																					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	5					1	1																													22		
		東 北 道	32		1	1																	1															13		
		関 東 圏	136	1	5	3	1	1		1				3	2						1	3			4	1		1	1	10	2		2	2		1	71			
		甲信越北陸	22		1	1																	4															3		
		東 海 道	46		3	2			2																													3		
近 畿 圏		43		3	4																																10			
中国四国	15						1																		1															
九州沖縄	50		2	8			1					12	1																							1	23			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2008年1月からの法改正に伴い、疾病を追加しました。

(2008.1.17集計)